



横山学長(右)から卒業証書を受け取る卒業生代表＝浜松市中区の静岡文化芸術大

「知識、経験糧に精進」

静岡文化芸術大 卒業生、将来へ決意

静岡文化芸術大の卒業式が15日、浜松市中区の同大で開かれ、文化政策、デザインの2学部4学科の卒業生と大学院2研究科の修士の計342人が学びやを巣立ち、将来の飛躍を誓った。

横山俊夫学長が代表者6人に卒業証書や学位記を授与した。その上で「世界は激動し、ローカルとグローバル

が接近している。皆さんも仕事で工夫し、わくわくしながら創造に取り組んでほしい」と式辞を述べた。

文化政策学部の卒業生を代表し、林佐知香さん(22)は「かけがえない仲間と同じ時間を過ごせたことは今後の人生の財産。学び得た知識や経験を糧に、目標に向かって精進したい」と社会での活躍を誓った。

式は感染防止対策のため2部制で行った。(浜松総局・瀬島義孝)